

# 令和 2 年度 岩手県立大野高等学校経営計画

校長名： 中野 達博

1 現状把握 将来	生徒	保護者	地域住民	他(関係機関)	
	(1) 学校に対するニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した学校生活</li> <li>・円滑な人間関係</li> <li>・進路希望の実現</li> <li>・確かな学力の習得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康で安全な生活</li> <li>・学力向上と進路実現</li> <li>・部活動の充実</li> <li>・個に応じた丁寧な指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を担う人材育成</li> <li>・地域行事参加・地域活性化</li> <li>・小中学生が魅力を感じる学校</li> <li>・学校存続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的学力、社会人基礎力育成</li> <li>・多様な生徒の支援</li> <li>・地元企業への就職</li> </ul>
	(2) パートナーとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的な教育活動への参加と情報発信</li> <li>・地域行事・ボランティア活動への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価への参加及び学校経営への理解</li> <li>・教育活動への協力</li> <li>・家庭との緊密な連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備事業の継続</li> <li>・地域行事・ボランティアへの参加</li> <li>・体験学習等の教育活動への協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育への協力</li> <li>・洋野町による財政支援</li> <li>・同窓会による教育支援</li> <li>・地区中学校との連携</li> </ul>
(3) 学校に影響を与える変化	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 少子化による生徒数減少、学級減及び教員定数減措置。</li> <li>2 心身の発達状況に課題を抱え特別な支援を必要とする生徒の増加</li> </ol>				
2 校訓・教育目標	<b>【 校 是 ～ 誠 意 ・ 進 取 ・ 創 造 ～ 】</b> 「知・徳・体の調和のとれた心身ともに健全な人間の育成を期し、生徒の持つ優れた素質と能力を十分に開発伸長させ、地域社会の発展に寄与する人材の育成を図る。」				
3 目指す 学校像	重点目標	達成指標			
	(1) 今年度の重点目標	<b>ア</b> 基礎基本を定着させ、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ生徒の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に関するアンケート調査 満足度 総ての項目総ての教科で平均 90% 以上</li> <li>・校内調査で平日の家庭学習 全体平均で 1時間 15分以上</li> </ul>		
		<b>イ</b> キャリア教育を通して生徒に人生設計力を培い、一人ひとりの進路実現を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年進路達成率 100%</li> <li>・国公立大学・短大合格達成</li> </ul>		
		<b>ウ</b> 地域社会と連携し、地域の活性化や地域防災に貢献できる人材を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価で「自己有用感の醸成」について 生徒及び保護者満足度 できているの割合 90%以上</li> <li>・PTA総会参加率 29%以上</li> </ul>		
		<b>エ</b> 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価で生徒及び保護者の満足度 「生徒に寄り添う姿勢の生徒指導」 できているの割合 80%以上</li> <li>・学校評価で生徒及び保護者の満足度 「いじめ防止の取組」 できているの割合 95%以上</li> </ul>		
		<b>オ</b> 地域に信頼される学校づくり、魅力ある学校づくりに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価で「学校生活への満足度」について 生徒及び保護者満足度 80%以上</li> <li>・定員の半分以上を超える志願者</li> </ul>		
	(2) 取組方針	<b>ア</b> 基礎基本を定着させ、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ生徒の育成を目指す。 (7) 朝学習の計画的な指導や授業改善、学習の振り返り、家庭学習への主体的取組を促し、基礎的基本的学力の定着及び「思考力・判断力・表現力の育成」を目指す。 (イ) わかりやすい授業に努め、生徒の学習活動を工夫するとともに、観点別評価を活用して、生徒が協働して学び、課題解決に向かう力を育成する。 (ウ) ICT機器の授業での活用を進める。 (エ) 遠隔教育推進事業の活用について研究する。			
	<b>イ</b> キャリア教育を通して生徒に人生設計力を培い、一人ひとりの進路実現を支援する。 (7) 生徒の進路希望を実現するために、個々の特徴や能力を把握し、発達段階に応じた計画的な課題を設定する。 (イ) インターンシップやLHR、総合学習等を通じて、主体的に進路を選択し、決定できる能力を育てる。				
	<b>ウ</b> 地域社会と連携し、地域の活性化や地域防災に貢献できる人材を育成する。 (7) 本校のよい伝統である挨拶をさらに徹底させ、地域の児童生徒の模範となるよう努める。 (イ) 「いきる・かかわる・そなえる」の視点に立ち、行政、家庭・地域と連携し、地域防災の担い手の育成と生徒が地域課題に関心を持ち、その解決に取り組もうとする態度を育成する。 (ウ) 地域行事に積極的に参加し、地域の一員としての自覚と、自己有用感を持って地域の活性化に貢献する人材を育成する。				
	<b>エ</b> 生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進(未然防止) (7) 自他の生命とお互いの人権を尊重し、大切に明るく学校づくりに努める。 (イ) いじめ問題に対して組織的に対応するとともに、生徒の困り感を把握し、総ての教職員が親身になって話を聞く姿勢を持つ。 (ウ) 生徒の心と体の健康状態に配慮し、SC、支援員、関係機関と連携し、生徒一人ひとりを組織的に支援する。				
	<b>オ</b> 地域に信頼される学校づくり、魅力ある学校づくりに取り組む (7) 大野中学校との連携を推進するとともに、生徒、卒業生が中学生と活動(交流)する場を設定する。 (イ) 他校生との交流を推進し、生徒による魅力ある学校づくりを進める。「高校の魅力化促進事業」へ取り組む。 (ウ) 学校からの情報発信を通じて、学校の取組について広くアピールする。 (エ) コンプライアンスの徹底を図り、明るい職場づくりを進める。				

## R1 学校経営計画との比較等

### 1 R1 年度 「目指す学校像」 削除

- ◎生徒が、健康で安全に学校生活を送り、毎日明るくいきいきと通える学校。
- ◎基礎基本の定着と、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ生徒を育成する学校。
- ◎キャリア教育を通して人生設計力を培い、一人ひとりの進路実現を支援する学校。
- ◎地域社会と連携し、地域の活性化や地域防災に貢献できる人材を育成する学校。

### 2 R1 年度 重点目標と取組方針 アについて削除

- ア 地域や学校の課題を踏まえ、教職員が協働して学校経営に参加する。
- (7)教職員が、教育目標の実現に向かい協働して学校経営に参画する姿勢を持つ。
- (4)教職員が個々の資質向上に努めるとともに、地域との連携を図り学校経営に活かす。

### 3 達成指標

#### (1) R2 年度 案 及び R1 年度結果

##### ア 学力向上

- ①授業に関するアンケート調査 満足度 総ての項目総ての教科で平均 95% 以上

【R1 年度結果 国 98.9 地・公 93.2 数 94.9 理 95.6 英 95.7  
保体 95.4 芸 96.0 家 94.4 情・商 94.9】

- ②校内調査で平日の家庭学習 全体平均で 1 時間 20 分以上 【R1 年度 1 時間 19 分】

##### イ 進路指導

- ① 3 年 進路達成率 100% 【 R1 年度 3 年就職達成率 90 % 】
- ② 国公立大学・短大合格達成 【 R1 年度 2 名 】

##### ウ 地域連携・人材育成

- ①学校評価で「自己有用感の醸成」について生徒及び保護者満足度できているの割合 90%以上  
【 R1 年度 生徒 88.6 保護者 92.0】

- ② P T A 総会参加率 29%以上 学力向上 【 R1 年度 28 %】

##### エ 安心安全な環境、いじめ防止、教育相談、特別支援

- ①学校評価で生徒及び保護者の満足度「生徒に寄り添う姿勢の生徒指導」できているの割合 80%以上  
【 R1 年度 生徒 85.2 保護者 79.5 】

##### オ 信頼される・魅力ある学校づくり

- ①学校評価で「学校生活への満足度」について 生徒及び保護者の満足度 85 %以上  
【 R1 生徒 83.0 保護者 84.1 % 】

- ②定員の半分以上を志願者(21 名以上) 【R1 16 名(19 名)】

#### (2) R1 年度達成指標で除いたもの(各分掌・教科で達成指標に使ってください)

##### 学力向上

意識調査で教科の授業の内容がわかると答えている割合 国数英の平均 70 %以上

【R1 年度 国語 90.3 数学 77.4 英語 61.3 国数英平均 76.3 】

基礎力確認調査 2 年正答率 50%の生徒の割合 国語 40%以上 数学 B 30%以上 英語 30%以上

【R1 年度 国語 18.8 数学 62.5 英語 50.0 】

授業アンケートで満足度 総ての項目総ての科目 85 %以上

【R1 年度 教科平均で未達成項目 7 / 1 3 5】

##### 進路指導

学校評価「発達段階に応じた進路指導」に関する生徒及び保護者満足度できているの割合 95%以上  
【R1 年度 生徒 98.9 保護者 84.1 】

##### 地域連携

2 年意識調査で「自分によいところがある」 75%以上 【 R1 年度 74.2 】

##### 学校経営

学校評価「教員のチームワーク」について生徒及び保護者満足度できているの割合 90 %以上  
【 R1 年度 生徒 86.4 保護者 93.8】